

北播支部

北播支部では、西脇市、三木市、小野市、加西市、加東市、多可町の5市1町の各地区での拠点活動や、さまざまな場での出前隊を開催しています。その中のいくつかの活動と、研修会についてご報告いたします。

拠点活動

西脇病院クローバーの会

定期開催の拠点活動として、西脇病院正面玄関前で、面会などで来院された方々を対象に、血圧測定、体脂肪測定その他、成人病予防を中心とした各種健康相談を行っています。「いつもは怖くて体脂肪を測っていない」「毎日血圧を測っているけど、ここでも測って欲しい」「血圧の正常値を知りたい」「どんなことに気を付けて生活したらよいか？」等、ちょっとした不安や疑を何処で尋ねたらよいか分からない、病院を受診する程でもないし…といった方、また健康に関して全く気にしていない方が関心を持っていただくきっかけとなったりと、その活動の幅は多岐に渡っています。年齢層も幅広く、楽しく和やかな一時となっています。また他施設の看護師との交流の場となり、苦労話など話し合ったりとリフレッシュの場ともなっています。今後の抱負として拠点開催場所の移転や活動内容の追加も検討していきたいという声も上がっており、これからのクローバーの会の活動に乞うご期待ください。



道の駅みき

国道 175 号線沿いに「道の駅みき」があり、四季を通して『お客様感謝祭』が開催され、その他金物展示館やレストランでグルメが楽しめます。血管年齢測定が一番人気で、リピーターも沢山いらっしゃいます。開催日が分かりやすいように、ポスターを掲示しています。

従事したボランティアからは「来場者の相談を和やかに傾聴し、身近な関係の構築と「よかった」と安心して笑顔になっていただける事はやりがいにつながっている」「ライフサポーターとして元気を届ける活動をますます充実させたい」「地域の現状を知り、連携の参考になっている」「現場の業務に役立っている」という感想をボランティア従事者から聞いています。

今後もリピーターを含め来場者に健康と生活支援の場を担っていくために参加ボランティアの呼びかけは継続します。



出前隊

西脇市立西脇病院「病院フェスタ」「いきいきふれ愛まつり」

出前隊として毎年参加しています。病院フェスタは、平成 29 年 7 月 22 日に第 9 回目の開催となり、全体では 2,500 名の参加があり、クローバーの会コーナーには 179 名が立ち寄られています。

いきいきふれ愛祭りは、平成 29 年 11 月 25 日に開催され、インフルエンザやノロウイルスなどの感染症対策の一つとして、手洗い方法についての講習を行い、ウイルスを減少させる必要性について説明しています。49 名の参加があり、手洗いの大切さがよくわかったと好評をいただきました。



西脇病院フェスタ

小野市食育フェア

小野市で生産された農作物を活用し、心身ともに健やかに生涯をおくることができるよう、生きる基本となる「食」を大切にするまちづくりを目指すというコンセプトのもと食育フェアが行われています。大雨の中多くの方が来場され健康チェックを受けられ、「食事・運動など毎日の生活を振り返る機会になった」と好評でした。



研修会

アロマオイルを使った認知症予防法がテレビでも取り上げられ、注目を集められている鳥取大学医学部保健学科生体制御学講座教授の浦上克哉先生をお招きして、「認知症予防とアロマセラピー」と題して、研修会を開催しました。

アルツハイマー型認知症が嗅覚障害から発症し、嗅神経をアロマの香りで刺激することで予防できるお話しや、地域でいかに MCI(軽度認知障害)の段階で予防し、支援することが大切だというお話しを、具体例を交えて分かりやすく説明をしていただきました。会場にも認知症予防に効果があるといわれているアロマオイルを焚き、香りを体感しながら、看護職としてだけでなく、自分自身の認知症予防も考えるきっかけになりました。

104名が参加され、研修会が「よく理解できた」「理解できた」と答えた方が100%、今後の仕事や生活に「非常に役立つ」38%、「役立つ」61%など、多くの方が「役立つ」と答えられ、「予防効果や、具体的なアロマの活用方法が分かった」「仕事にも活かしていきたい」など多くの意見をいただきました。

今後も、看護や自分自身のモチベーションを維持できるような研修会を検討していきたいと考えています。



研修会